



コロナ禍で大変な中、 『赤い羽根共同募金』への ご協力ありがとうございました！！



写真：中町港での街頭募金活動（中町小学校福祉授業内）



【令和2年度募金実績額（江田島市内）】

みなさまからいただいた募金は、

5,672,784円

となりました。

※令和元年度募金実績額
5,763,757円



「しおかぜ通信」は、皆さまからの社協会費や、赤い羽根共同募金によってつくられています。



今年は2月2日！12年ぶりですよ〜★

～コロナと上手にお付き合い♪今こそご近所の繋がりを大切に～

時代の変化に応じた、 コロナ禍のサロン活動を応援☆

地域のサロン活動においては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を気にしながら、活動に対する葛藤や戸惑い、不安も大きいことと思います。これまでは「密」なんか気にせず、ご近所さんが集って、笑ったり、励まし合ったり、楽しいイベント企画をしたり…。そんな日常はどこへやら、今や気軽に集まってご近所さんでお茶を飲むことも、できにくい時代になってしまいました。しかし、「人と人」のつながりが無くなると、年齢関係なく、人間は孤独や不安が大きくなり、「**こころやからだに良くない変化**」が起こりやすくなります。そういった意味でも、「サロン活動」は「人と人」のつながりを維持し、健康でいきいきと安心して暮らしていくための特効薬☆

コロナ禍である今だからこそ！！外出自粛による孤独や不安を解消し、健康的にこの時代を乗り切るために「人と人」の繋がりを絶やさないことがとても大切です。「**時代の変化に応じて、従来のサロン活動にちょっとした工夫や変化**」を加えながら、改めて「人と人」がつながる工夫を一緒に考えていきましょう♪

今回の記事では、「**コロナ禍のサロン活動を応援！**」と題し、感染予防に配慮しながら、「人と人」のつながりを絶やさないためのサロン活動の工夫点について、ご紹介します(´艸`*)

☆コロナ禍におけるサロン活動の工夫例☆

【①感染予防に配慮した開催】

◆出入口に受付を設置し、体調管理や消毒の声掛け、名簿管理を行う。

◆サロン時間の短縮。

◆開催場所に対して参加人数が多い場合は、①開催の日程を分ける②時間を分ける等、サロンの参加人数を縮小して行う。

◆飲み物やお弁当・お菓子等は「配布」という形にして、持ち帰ってもらう。

☞顔を合わせて会話をするだけでも、安否の確認や情報交換の機会となり、お互いを励まし合うことで安心感に繋がります。

【②距離をとって顔を合わせる工夫】

◆身体を動かしたゲーム、屋外での体操、ウォーキング(自然散策)、見守りや声掛け、お弁当やお裾分けのお届け、困りごとの聞き取り等。



グラウンドで元気体操♪

「スカットゴルフ」でスカット！！

「ポッチャ」体験してみたよ！
簡単で分かりやすい！

※ゲームやレクリエーション等、内容や準備にお困りでしたら、ご相談下さい☆

【③合わなくても人とのつながりを感じることができる工夫】

◆電話で繋がる、絵手紙や交換ノート等使ってメッセージのやり取りをする等。



※「サロン活動での基本的な感染予防のポイントや工夫点」については「しおかぜ通信第133号」に掲載しています。江田島市社協ホームページにUPLしていますので、ぜひご覧下さい☆

ネットを"つなぐ"あなたの"えが"あ

しおかぜさん 活動記23

今回は・・・ お皿の整理

～困った時は お互い様！一緒に活動、一緒に解決！～



今回は、ご高齢の女性の方。「倉庫にお皿がたくさんあるから、整理したい」との事でした。確認してみると、たくさんの同じお皿やコップが！！聞いてみると、「昔は葬式などが家であり、人が集まる機会が多かったから、たくさんのお皿やコップを使うことが多かったが、今はそういう事をすることが無くなったから」ということでした。

そして、しおかぜさんを調整して、活動日。こんな喜ばしいことが……。倉庫にあったお皿を、利用者さんとゴミ袋に詰めていると、「あっ！こんなところにあったんじゃ～！」とお茶点での道具が見つかり、大喜び！！またしおかぜさんにも「ちょうど急須が壊れてるから、捨てるなら、これちょうだい！」と2人がハッピーな活動になりました～！

しおかぜネットをきっかけに、少しきれいにしてみませんか？

お皿の整理のお手伝いをしてもらいたい方、ぜひお電話ください。



このページに関するお問合せ先 担当：池田・内芝 ☎ (0823) 40-2210



「ちいきのお宝」みつけた！

どうも、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の土手です！

今回は「柿浦(北迫)地区：自主避難場所の再チェック～！！」



「ハートフル戦隊
コロナやっつけるんジャー」



☞ 災害備蓄品を準備！ ☞ 目の前の山には竹藪。手入れが必要！

柿浦北迫地区は、「土砂災害危険区域」に囲まれた地域で、昨年個人宅(空き家)了解のもとで「自主避難場所」の指定を進めました。この度、自主避難場所運営のお手伝いをする世話人さんが増えたことで、再度チェックをおこないました。災害備蓄品（毛布・非常食）や居室の確認をおこなう中で、「一年前チェックした、避難支援が必要な方の状況確認や洗いなおした方がよいのでは？」「道の上にある竹を伐採しないと、大雨時崩れて道をふさぐ気がする…」など、実際にみてチェックすることで、分かってくるがありました！また、どのような方法が良いか、一緒に考えていきたいと思えます！

《このページに関することは》 担当：土手 ☎ (0823) 40-2210

弁護士による無料法律相談会を開催！

相続・遺言・離婚・借金・消費者トラブル・成年後見など

要予約

あなたがお悩みの法律問題に無料法律相談会で応じます

新型コロナウイルスによるお困りごとも相談可能です！

日時

令和3年3月6日(土)
・ 13:00～16:00まで
・ 要予約 (1組30分以内)

会場

(社福) 江田島市社会福祉協議会
住所：江田島市能美町鹿川2060番地

弁護士

蓮見 和章
弁護士法人リーガルジャパン

西田 小百合
カメラア法律事務所

申し込み先

(社福) 江田島市社会福祉協議会 権利擁護センターえたじま
電話 (0823) 27-8032 担当：澤田・中西 (定員になり次第締め切り)

【広告】

(株) エムケイエス (M・K・S)

【営業品目】

- ✦ 土木建設業 ✦ 家屋解体工事
- ✦ 伐採・草刈 ✦ 遺品整理
- ✦ 産業廃棄物収集/運搬/処分
- ✦ 一般廃棄物収集/運搬/処分
- ✦ 一般及び特定労働派遣事業

お仕事、
お受けします！

☎ お問合せ先 ☎

0823-57-0202
090-5700-4850

※見積もり無料です！お気軽にお電話ください！



～移動販売で買い物 & 憩いの場づくり～ GO! GO! 『えたじマート』



沖地区での販売風景！

新鮮なお魚・お肉
仕入れています！
お待ちして
おりませす！



おいしいお寿司
もあります！
お待ちして
おりませす！



沖地区の販売員（後河内ストア）



沖地区以外の販売員
（一光）

秋月地区

販売補助員さんがお手伝い！



～買い物をきっかけに住民さんの顔を合わせ場へ～



GO! GO! 『えたじマート』は、地域に買い物ができる場所がなく、買い物に困っている高齢者や障がい者や地域の住民さんを対象に、現在9地区で移動販売を行っています。販売場所では、「おはよう！」「元気だった？？」など声掛けや「今日は●●さん来んね～！」などの見守りにも繋がっています！来られていた方にお話を聞くと、「この地域には、お店がないから、来てくれて本当に助かっている。」「ちょっとした時に、買い物が出来て便利！」などの声もあり、移動販売は住民さんにとって生活に欠かせない存在なのだと実感しました～！買い物だけではなく、住民さんが顔を合わせられる場が続いてほしいと思います！

移動販売に関するお問合せ先 担当：内芝 ☎ (0823) 40-2210

江田島市障害者生活支援センターから2月の行事予定のお知らせで～す！



日時	行事
20日（土）	ピース♫（ペットボトルボウリング）
27日（土）	ばすてるの会



※参加を希望される方や、会場の場所、移動方法などのお問合せは下記までご連絡ください。

〒737-2302 江田島市能美町鹿川2015-2（旧 やすらぎ内）

電話：0823-27-8880 FAX：0823-27-7760 メール：esien@etajima-syakyo.org

2月 心配ごと相談所のご案内

《開設時間 午後1時～3時30分》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由に利用できます。



2月2日（火）	2月9日（火）	2月16日（火）	2月22日（※月）
能美保健センター	大柿老人福祉センター	沖美市民センター （沖美支所）	江田島市民センター別館 （旧江田島公民館）